

令和6年8月21日
高知大学危機管理本部

令和6年8月8日に発生した日向灘を震源とする地震及び南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表に伴う本学の対応について

このことについて、本学では以下のとおり対応しましたのでお知らせします。

【対応状況】

R6.8.8（木）

- 16:43 日向灘を震源とする地震発生。
- 16:52 気象庁が高知県に津波注意報発表。
- 16:55 理事（総務・企画・危機管理担当）、総務課危機対応職員が津波注意報に対する対応を協議。津波情報について、安否確認システム（メール）を通じて、全学生、教職員に注意喚起を発出することを確認。
津波被害について物部地区、宇佐地区の状況を確認。
- 17:10 津波への注意喚起（第1報）メール発出。
- 17:14 津波への注意喚起（第2報）メール発出。
- 18:00 学長、理事（総務・企画・危機管理担当）、理事（財務・労務管理担当）、防災推進センター教員、総務課職員が南海トラフ地震臨時情報の対応を協議。気象庁検討会の結果を待つ。
- 19:15 気象庁が南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表。
- 19:45 危機対策本部を設置。
よさこい祭り高知大学演舞場の設置、学生活動、授業の実施等について検討を開始。
翌朝 10:00 に危機対策本部会議（令和6年度第1回）の開催を決定。
- 20:59 安否確認システム（メール）を通じて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）への対応を全学生、教職員に発出。

R6.8.9（金）

- 10:00 危機対策本部会議（令和6年度第1回）を開催。
- 13:00 理事（教育担当）から各学部長・専攻長へ授業・実習の実施に伴う注意喚起及び実施予定の授業・実習の確認依頼のメールを発出。

R6.8.10（土）

- 09:23 理事（総務・企画・危機管理担当）が医学部附属病院の対応状況について報告を受ける。

R6.8.15（木）

17:00 政府による南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表に伴う特別な注意の呼びかけが終了。

R6.8.21（水）

09:00 危機対策本部会議（令和6年度第2回）を開催。
危機対策本部を解散。

【危機対策本部における協議内容】

<第1回会議>

- ①今回の南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）は、地震発生への備えを再確認、再準備するというもので、この観点から、まずは巨大地震等災害に備えて、学内の避難準備状況と学内連絡体制を本部として再確認した。
- ②今回の注意では、日常的な社会生活を妨げない、通常通り継続するというものであり、本学としても、学生教職員の通常の社会的な行動には制限を加えず、よさこい祭り高知大学演舞場をはじめ、各種の行事、休業中の授業、実習、課外活動等は、普段以上に地震等の発生に備え避難経路の確認を確実に行うなど安全管理を徹底したうえで通常通り実施することを確認した。

<第2回会議>

- ①南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の呼びかけ終了に伴う学長メッセージを本学ホームページを通じて学生・教職員へ周知することを確認した。
- ②今回の地震及び南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に対する本学の対応について、本学ホームページを通じて学内外に公表することを確認した。
- ③今回の地震及び南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に対する危機対策本部の対応は危機対策本部会議（令和6年度第2回）をもって終了し、危機対策本部は解散することとした。

なお、今後も引き続き必要となる事前の地震対策等については、常設の危機管理本部において継続して検討を進めていくことを確認した。